

## Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 428

2024年12月16日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

### 年末・年始の事務局の休みについて

12月28日(金)から1月5日(日)まで事務所を閉鎖させていただきます。よろしくお願いいたします。Eメールニュース429号は1月6日(月)に送信させていただきます。

### 2025度「20歳を祝う会」のチラシ配布ボランティア募集

宮城県内九条の会連絡会では「20歳を祝う会」向けのパンフレット(テッシュ付き)の配布活動をします。

25年度の「仙台市はたちの集い」は、1月12日(日)カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)で、開場12時30分、式典14時開会の時間で開催されます。配布活動に参加できる方は事務局までご連絡ください。集合場所：地下鉄南北線富沢駅下、集合時間：正午です。詳しくは下記事務局にお問い合わせください。みやぎ憲法九条の会事務局 Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160 mail:info@9jou.jp

なお、チラシをテッシュペーパーの袋に入れ、各九条の会に発送する作業を12月23日(月)12:00より、みやぎ憲法九条の会事務局で行います。作業できるボランティアも募集しています。みやぎ憲法九条の会事務局 Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160 mail:info@9jou.jpにご連絡ください。

### 憲法改悪をゆるさない全国署名(12/15現在)

宮城県内9条の会連絡会 : 5,506筆 他団体 : 9,306筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 14,834筆

\* 署名欄付きハガキあります。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

\* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしくお願いいたします。

## 宮城県内九条の会連絡会の火曜日街頭宣伝

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。 時間：12時から13時まで。 実施日：12月24日。（17日は休みます。） 1月は14日、28日。

## 12月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制を強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市：12月20日（金）12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：12月19日（木）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：12月19日（木）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：12月19日（木）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：12月19日（木）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：12月19日（木）13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：12月19日（木）15:30～ 場所：二木の松交差点
- 仙南九条の会：12月19日（木）11:00～11:30 場所：大河原町みやぎ生協大河原店前国道4号線交差点

## 1月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

## 地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会 23 日行動：12 月 23 日(月) 13:00~13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：12 月 18 日(水)11:00~12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前、
- ・加茂九条の会：場所は泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。

毎週月・水・金曜日の 7:30~8:15、水曜日 14:00~14:30 の週 4 回 “ロシアのウクライナ侵略反対” でスタンディング 水曜日：13:30~14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング

毎週木曜日 13:30~14:00 「大軍拡・大増税 NO!」でスタンディング

## 【県内で行われる活動情報】

戦争を語り継ぐ上映会 (12 月・1 月)

### 「太平洋戦争 1944」～絶望の空の下で～

市民の犠牲が急増した 1944 年。1 万の住民が犠牲となったサイパン島の戦いを、14 歳の少女の手記からたどる。この年、本土空襲が本格化、戦火が市民に及ぶ。追い詰められた日本は、人間を兵器にする「特攻」に踏み出す。その犠牲となった若者たちは、みずみずしい感性で、思いを書き残していた。市民の生活はいかに戦争に侵食されていったのか。(2024 年放送)

同時上映「試練に耐えた“少軍隊”～宮城・学童集団疎開の記録」(2010 年放送)

日時：12 月 18 日(水) 10:00~12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：戦争を語り継ぐ会 (連絡先：野原 022-378-0872)

みやぎ憲法九条の会 第 3 回「憲法塾」

### 核兵器禁止条約を取り巻く世界情勢と日本政府の対応

ノーベル賞財団は2024年のノーベル平和賞を日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）に贈ると発表した。長年にわたり、核兵器廃絶運動を続けてきた価値を評価してのことだという。しかし、世界的にみれば核は廃絶の方向に向かうどころか、「核抑止論」に名を借りた核保有数の増加や、ウクライナとの戦争で核使用をほのめかすロシアのプーチンや核弾頭発射実験を繰り返す北朝鮮など核の脅威はますます強まっている。今回の憲法塾では日本被団協の闘いの歴史と日本政府の対応、核兵器禁止条約の発効とその後の世界情勢の変化を川名世話人が報告する。

日時：2024年12月19日（木）14:00～ 15:30

会場：フォレスト仙台5階501会議室（仙台市青葉区柏木1-2-45）

講師：川名直子さん（宮城県原水協事務局長・みやぎ憲法九条の会世話人）

参加費：無料、どなたでもご自由にご参加ください。

主催：みやぎ憲法9条の会

連絡先：Tel：022-728-8812 FAX：022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

mail: [info@9jou.jp](mailto:info@9jou.jp)



## 東北学院大学図書館主催公開講座案内

### 平和憲法をつくった男「鈴木義男の思想」を掘り下げる

～東北学院大学図書館所蔵の資料を手がかりに～

「平和憲法をつくった男」として注目を集めることになった鈴木義男の思想について、「平和の思想」「人権の擁護」「日本国憲法と再軍備批判」をテーマとして参加者の皆様と共に考えていきます。

日時とテーマ、定員

日時	テーマ	定員
12月21日（土）14時～16時	日本国憲法と再軍備批判	20人

会場：いずれも東北学院大学土樋キャンパス中央図書館

申込：事前申込が必要です。次のフォームからお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScP2iIsvEuAc3CmmB1LW-P20zfmaF7SyRgp4tpzVv0vE0h80g/viewform>

お問合せ：東北学院大学図書館 松村尚彦

メール：[matsumura@mail.tohoku-gakuin.ac.jp](mailto:matsumura@mail.tohoku-gakuin.ac.jp)

## 鶴ヶ谷地域九条の会憲法 Café

### 今こそ伝えたい！私の戦争体験&へいわの輪「絵本キャラバン」

「おじいちゃん、おばあちゃんから孫たちへの伝言」。広島・長崎に原爆がおとされて戦争が終わってから 80 年になろうとしているが、ガザやウクライナなど世界では今も戦争が絶えません。核戦争の危機さえ危ぶまれます。79 年前、10 歳のとき小倉駅前に並ぶ孤児の列と焼野原を見たおじいさんが「戦争だけは絶対にやってはいけない」とその体験をお話します。

日時：12 月 22 日（日）11:00～15:00

会場：鶴ヶ谷市民センター第一会議室（仙台宮城野区鶴ヶ谷 2 丁目、鶴ヶ谷七丁目行市営バス乗車し、鶴ヶ谷中央バス停下車徒歩 3 分）

第一部（11：00～13：00）

「被爆者の訴え」お話 木村緋紗子さん（VTR）

「原爆パネル展」

ワークショップ「折り鶴キーホルダーづくり」

第二部（13：30～15:00）

「焼野原と空腹と荒れた心」お話 村田健三さん

「ヒロシマ平和行動に参加して」 お話 兵藤くるみさん・貴子さん

「絵本の読み聞かせ」 読み聞かせ隊杜のひょうたん

参加費：無料

参加申込：不要、どなたでも参加できます。小・中・高校生大歓迎

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

協力：みやぎ生活協同組合、読み聞かせ隊 杜のひょうたん

問合せ先：鶴ヶ谷地域九条の会事務局担当 篠原 090-8780-8091

## 戦争を語り継ぐ上映会（1月）

### 「ふたつの敗戦国」～敗戦後のドイツ人と日本人の悲劇の記録～

#### ■「ドイツ さまよえる人々」

敗戦後、東欧には1500万のドイツ人がいた。ドイツ降伏はその運命を変えた。現地の人々のドイツ人への恨みは暴力となり、住み慣れた土地からは強制追放された。しかしドイツ本国に戻っても彼らの苦しみは終わらなかった。戦争責任を重く受け止める西ドイツでは、彼ら被害者の声はかき消され、東ドイツでは、そもそも語ることが許されなかった。被害者となったドイツ人の記録。（2024年10月放送）

#### ■「日本 660万人の孤独」

敗戦後、海外にいた660万の日本人は帰還を目指した。彼らはその時どこにいたかで命運が分かれた。満州にいた人々は、侵攻してきたソ連軍の暴力に無防備でさらされた。その後も中国に取り残された人々は、国交がないため、長い間帰還への道が閉ざされた。帰還できても故郷に居場所がなく、辺境の地での開拓に乗り出す人々もいた。流転の運命を背負った人々の記録。（2024年11月放送）

日時：①1月7日（火）13:00～15:00

：②1月22日（水）10:00～12:00

◆会場：①国民救援会宮城県本部事務所（県労連会館3階）

：②泉区加茂市民センター・別棟会議室

◆主催：戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 022-378-0872）

## 吉野作造記念館 2024年度後期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」

### 「吉野作造の東アジアを見る眼」

～吉野作造は中国および朝鮮をどのように語ったか～

政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を現代に向けて伝えようとしたのかを「いま」から見つめたり、普段着の作造の姿を見て見ましょう。前期講座に引き続き中国論として「日支交渉論」(1915年6月)。「支那革命小史」(1917年8月)、朝鮮論として「満韓を視察して」(1916年6月)、「朝鮮統治策」(1918年10月)を読み進めていきます。

会場：吉野作造記念館 研修室

講師：氏家 仁さん(吉野作造記念館館長)

開催日時：参加したい講座を選択できます。

第4回	1月7日(土) 13時~15時
第5回	2月4日(土) 13時~15時

料金：無料(常設展・企画展は別途有料です)

定員：30名

入館料：一般500円 高校生300円 小・中学生200円

主催：吉野作造記念館(大崎市古川福沼I-2-3 0229-23-7100、Fax 0229-23-4979)

E-mail [yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp](mailto:yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp)

申込：事前申込が必要です。以下の項目をご記入の上、吉野作造記念館にお申し込みください。①名前、②住所、③電話番号、④上記5回の内、希望する講座日程

## 第51回 2.11 信教・思想・報道の自由を守るみやぎ県民集会

「東アジア危機を戦争に転化させないために～戦前の教訓をどう活かすか～」

日時：2025年2月11日(土) 13:00~16:00

会場：仙台国際センター会議棟大ホール(地下鉄東西線「国際センター駅」から徒歩1分)

講師：油井大三郎さん(一橋大学・東京大学名誉教授、鈴木義男の孫)

入場：無料

インターネットでの参加方法：

☆YouTube のチャンネル <https://youtube.com/@masahikochiba5621?feature=shared>

☆ホームページ「2.11 信教・思想・報道の自由を守るみやぎ県民集会」

<http://211miyagi.jimdofree.com/>

☆Facebook「2.11 信教・思想・報道」で検索すると当集会が出てきます。

主催：靖国神社国家管理反対宮城県連絡会議

◇13時10分より、苦米地サトロさん、宮城のうたごえによる歌があります。早めにご来場ください。

◇講演会后、デモ行進を行います。ふるってご参加ください。

◇託児所を設けます。当日、受付にお申し出下さい。（無料）